

2025年9月19日

厚生労働省「こども霞が関見学デー」に協賛

「こども霞が関見学デー」は、文部科学省をはじめとした府省庁等が連携・主催し、業務説明や省内見学などを行うことにより、子ども達が夏休みに広く社会を知る体験活動の機会とするとともに、政府の施策に対する理解を深めてもらうことを目的に、夏休みに開催されています。

(一社)日本臨床検査振興協議会では、一般の方々に臨床検査の重要性と有用性を知っていただく活動の一環として、今年も下記をテーマに「こども霞が関見学デー」での展示を行いました。

『うんちやおしっこ・血液を検査するとなにがわかるかな?』

～白衣を着て臨床検査を体験しよう!!～

今年も昨年同様、体験コーナーに『新型コロナウイルス抗原定性検査』と『血液中の糖の検査』を設け、2025年8月6日・7日の2日間で、707人の子ども達に臨床検査を体験していただきました。

体験の様子

1. 厚生労働省 Webサイト フォトレポートから引用*

※ https://www.mhlw.go.jp/stf/photo_report/2025/ph0806-04.html



おしっこの検査の模擬体験



うんちの検査の模擬体験

2. 体験コーナーの様子



受付



血液細胞のコーナー



血管壁に沿って流れる血液細胞を見るコーナー



おしっこの検査のコーナー



うんちの検査のコーナー



コロナウイルスの検査のコーナー



血液中の糖の検査コーナー



ノベルティコーナー



日本臨床検査振興協議会 理事/日本臨床検査医学会 理事長 大西 宏明先生
日本臨床検査振興協議会 広報委員 後藤 和人先生他ご協力いただきました検査医学会・検査専門医会の皆様



日本臨床検査振興協議会 理事/日本臨床検査専門医会 理事長 山田 俊幸先生
日本臨床検査振興協議会 理事長 村上 正巳先生、
日本臨床検査振興協議会 広報委員 田部 陽子先生、
日本臨床検査振興協議会 理事・広報委員長/ 日本臨床検査薬協会 望月 克彦 専務理事